



社会的要因と残存歯数の関連 (NIPPON DATA2010ベースライン、男女計2089人)

残存歯数が少ないオッズ比

社会的要因

0.0 0.5 1.0 1.5 2.0 2.5

教育年数

13年以上 (短大・大学卒以上)

1.00 (基準)

10-12年

1.43 *

9年以下 (中学校卒まで)

1.84 *

等価平均支出

第4四分位 (高)

1.00 (基準)

第3四分位

1.15

第2四分位

1.26

第1四分位 (低)

1.91 *

各年齢階級における残存歯数の下位25%を「残存歯数が少ない」と定義した。

*: 基準と比較して有意

オッズ比は、年齢、性別、持ち家の有無、就業の有無、婚姻・同居者の有無、
等価平均支出 (あるいは教育年数) で調整した値。

等価平均支出 = 世帯の1ヶ月支出額 / 世帯人数の平方根

Murakami K, et al. *J Epidemiol* 2018